

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	020203030	予算コード	01064200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	稲倉青少年野外活動センター管理運営事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	有効性	報告書等により利用状況確認し、状況によっては改善に向けた話し合いを指定管理者と行う。	
担当課	青少年課			嘱託職員数	0	府支出金	効率性		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	妥当性		
	■条例・規則			歳出(千円)	0	その他	受益者負担		
	泉佐野市稲倉青少年野外活動センター条例・泉佐野市稲倉青少年野外活動センター条例施行規則			人件費総額	783	一般財源			
						減価償却費			
						事業費			
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	7,783	緊急性	該当なし	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	77	公的関与	C	H26から指定管理者制度導入。	
対象	活動指標			H26実績		実施主体・委託化	C	H24 42団体 延べ2,018名が利用	
不特定の市民	対象数			稲倉野外活動センター開館日数(日)	104.0			H25 23団体 延べ1,667名が利用	
18歳以上の同伴者(高校生は除く)がいる2人以上のグループ				キャンプカウンセラー活動日数(日)				H26 47団体 延べ2,430名が利用	
事業の内容	開設期間は4月～10月末(※7月20日～8月31日の間以外は土日祝日のみ開設、なお、上記期間の平日は利用者があるときのみ開館) (稲倉青少年野外活動センター管理棟:RC2階、430.66㎡、昭和56年竣工、建築価格47,030千円 倉庫、フレッシュエア型テント、キャビン、ロッジ、ログハウス、便所シャワー室、便所)			成果指標	H26実績	他の事務事業との関連	A		
				稲倉野外活動センター利用団体数(団体)	47.0	透明性	B		
				稲倉野外活動センター利用者数(人)	2,430.0	財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	近年、青少年を取巻く社会環境が大きく変化し子ども達の未来に対して憂慮される問題が多発しているなか、その問題解決のため、また青少年健全育成の一環として、「生きる力」「豊かな心」を育む場として野外活動、集団活動の場を提供している			野外活動センター開館1日当りの事業費(円)	74,836.5				